

令和四年度名城大学電気電子工科学位記授式 祝辞

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます

保護者の皆さまに心よりお慶び申し上げます。そして、本日まで学生をご指導いただきました、諸先生方の皆さま方にお礼申し上げます。

今日ここに卒業を迎える皆様はまさにコロナ禍での3年間だったと思います。その中にはリモート授業を始め大学生活の中では我慢や忍耐など様々な影響があったものと思います。一方で、新型コロナウイルスの影響最中に1年延期し開催された東京オリンピックやサッカーワールドカップなど様々な感動を皆さんも感じられたものと思います、そして今進行中のWBCとスポーツを通じて得られる社会の一体化の大切も体験されたものと思います。このように皆さんが過ごされた大学生活は、今までの平時の大学生活では得られない様々な貴重な体験を同窓の仲間とともに成し遂げてこられた事は今後の皆様の社会生活に極めて有用なものになると思います

本日より卒業生の皆さんは、皆さんの同窓会である電気会の正会員となります。電気会は、昭和37年9月に設立され現在の会員数は一万二千名程となり大変大きな団体となっています。そして昨年9月で創立六十周年を迎えました。電気会の目的は、会則に記載がありますように、「電気電子工学科発展への寄与」と「電気会会員への貢献」の二つでありこの目的に向けて会員一同役割分担をしながら活動に取り組んでいます。

名城大学電気電子工学科を卒業された会員の方々は、電力業界や自動車業界、エレクトロニクス業界、教育関係、公務員或いは政治家等々様々な分野にて幅広くご活躍されております。ぜひ皆さんには、電気会を有効に活用して同窓の先輩や仲間との絆を深めていただきたいと思います。将来、この絆は実社会で必ず大きな存在になると確信しています。

今年10月28日、ホテル名古屋ガーデンパレスにて電気会創立六十周年記念祝賀会を開催する予定です。これら情報は電気会ホームページで公開しますので適時ご覧頂けるようお願いいたします。そしてこの六十周年祝賀会に新会員の皆さんは無料にてご招待いたしますのでぜひご出席くださるようお願いいたします。

今後の皆さんのこれからの活躍を多に祈念してお祝いの言葉とさせていただきます。

令和五年三月十七日

電気会 会長 小林正彦